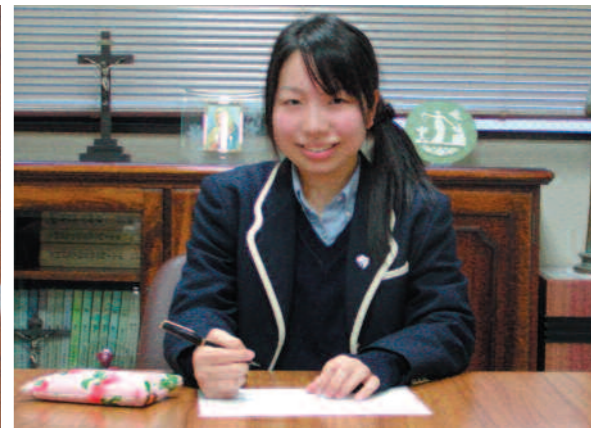


勉強と部活を両立して希望校に合格。 支えてくれた仲間、先生に感謝!

聖セシリア女子中学校・高等学校 **小川名 愛**



小川名 愛さん



3年間、先生方に毎日添削をお願いした自主課題の提出物。

聖セシリアの小川名さんは、小学校の先生になりたい夢をもっていました。高一で受けた「キャリアアゲインス」の授業では自分の将来像がより確かになると同時に、「もっと頑張るって自分を変えて成長しなくては」と刺激され、「頑張れば夢を実現できるんだ」と前向きな気持ちが強くなりました。

元々2つのことに集中して行い続けることが得意ではなかったけれど、勉強と部活を一生懸命に両立することにチャレンジしました。大変だったけど勉強に頑張れたのも、部活に力を入れたからこそ。

水泳部の同期には「負けられない」とライバル心を燃や

すとともに一生の親友となることができました。勉強でわからないことは何でも先生に質問しに行つて教えていただきました。友達関係が深く親しく、先生は時に親のようであり、時に友達のように接してくれる。こんな暖かな校風が私を育て、夢に向けて歩みだすことを実現してくれました。



聖セシリア女子中学校・高等学校 (神奈川県大和市)

水泳部の顧問であり、担任でもあった山崎先生と共に。

「勉強では負けたくない」とライバル心を燃やし、かつ励ましあえた水泳部の同期部員。



Viva! Communications

自分の学校生活を振り返ると、6年間続けた部活の存在が核になっていて感じます。親友やライバルでもある仲間、何でも相談できる先生と出合えて、毎日の勉強と部活を両立できる自分に成長できました。そして何より、いつでも帰れる温かい居場所を得ることができたのは、周りの環境に非常に恵まれていたからでした。同じ学年の部員は全員で四人と少なく、だからこそ大変仲が良く常に切磋琢磨できる関係でした。また、私にとって部活は一番の精神的成長の場でもありました。高1の時、勉強を頑張りがめした他の三人に大いに刺激を受け、ただ、負けたくないという気持ちだけで自分も勉強に励むようになり、たまたま一つの例です。また、親のようにならぬ友達のようにも感じる時があり、勉強や将来のことをも相談できる顧問の山崎先生が担任となられたことも大きかったです。

SCHOOL

Viva! Communications

その頃、自分の将来についてしっかりと向き合っていた。でも同じ立場の友人と励み合える仲間が、自分にとっての大きな支えとなっていた。勉強と部活の両立は、決して簡単なことではなかった。しかし、目標を達成させるためには今の自分のままでいいという思いがなくなり、向上心を持って頑張ることができた。それは、同期のライバルたちと切磋琢磨し、お互いを高め合ってきたからである。勉強では負けたくないというライバル心を燃やし、かつ励ましあえた水泳部の同期部員。この経験が、私の成長に大きく貢献した。そして、今もこの学校を誇りに思っています。

私はこの学校でかけがえのない財産がある。それは、この学校で出会った仲間たち。彼らと過ごす時間は、私の人生にかけがえのない財産である。今もこの学校を誇りに思っています。

良い友達、良い先生に恵まれました。心安らげる場所がある。アットホームな家庭的な学校に通えて心から幸せに感じています。

SCHOOL